



宮崎の河川・海岸の概要

河川の概況と整備状況

宮崎県の河川は、そのほとんどが九州南部の脊梁山脈を分水嶺として東流し、日向灘に注いでいます。

一級水系としては、大淀川水系外4水系241河川、二級水系は、一ツ瀬川水系外52水系239河川あり、合計では、58水系480河川、総延長2,797km余りあります。

知事管理区間の要改修河川延長は、1,088kmにのぼり、これは管理延長の41.0%に当たります。

そのうち、改修済延長は、546.1kmで、整備率は50.2%です。

(令和5年4月1日現在)

管理者名	種別	水系数	河川数	河川延長 (km)	要改修延長 (km)	令和4年度末	
						改修済延長 (km)	改修率 (%)
国土交通大臣	一級河川 (指定区間外)	4	17	145.6	—	—	—
知事	一級河川 (指定区間)	5	239	1,366.5	525.4	254.0	48.3
	二級河川	53	239	1,285.1	563.0	292.0	51.9
	計	58	478	2,651.6	1,088.4	546.1	50.2
合計		58	480	2,797.2	—	—	—
市町村長	準用河川	21	107	171.4	—	—	16市町村

注1)国土交通大臣管理の水系・河川数については、4水系15河川が知事管理河川と重複している。



◆大淀川